三次市地域クラブ活動
（部活動の地域展開）

保護者説明会

令和８年１１月
三次市教育委員会

この資料の一部は、生成AIにより作成しています。



少子化

生徒数が減り、
単独の学校ではチーム編成や
活動の維持が困難に。



多様化

「大会で勝ちたい」だけでなく、
「気軽に楽しみたい」
「新しい文化に触れたい」など、
子どもたちのニーズが多様化。

子どもたちの「体験の場」を
さらに広げていくための取組が
「地域展開」です。

Gemini Notebook

「少子化で部活が
なくなる？」
「休日の練習はどうなるの？」

今のままの学校部活動を維持することは、
確かに難しくなっています。

しかし、これは単なる
「活動場所の変更」ではなく、
子どもたちの選択肢を広げる
「新しいスタート」です。
学校の門を開き、
地域全体で子どもたちを育む。

令和９年４月から「休日」の部活動は終了し「三次市地域クラブ」が始まります。

※「休日」とは、土日祝日をさします。（夏季休業中などの平日は含みません。）

Gemini Notebook

学校部活動を取り巻く状況①

本市の部活動の状況（令和8年6月現在）

	運動部	文化部	合計
部活動数	７３	１３	８６
団体戦が困難な部活動数	２３	–	２３
令和９年度廃止予定	3	–	3

■ **単独チームを組むことができない部活動の増加**
野球、サッカー、バレーボールなど、単独校では大会に出場することができない部活動が増加しています。

■ **学校により「選べる種目」の差がある**
令和５年の中学生へのアンケートでは、入部理由に「他に入りたい部がない」という回答が18.6%あり、「やりたい活動」ができていない実態もあります。

学校部活動を取り巻く状況②

１０年後の中学校の生徒数（三次市立小中学校の在り方に関する基本方針より抜粋）

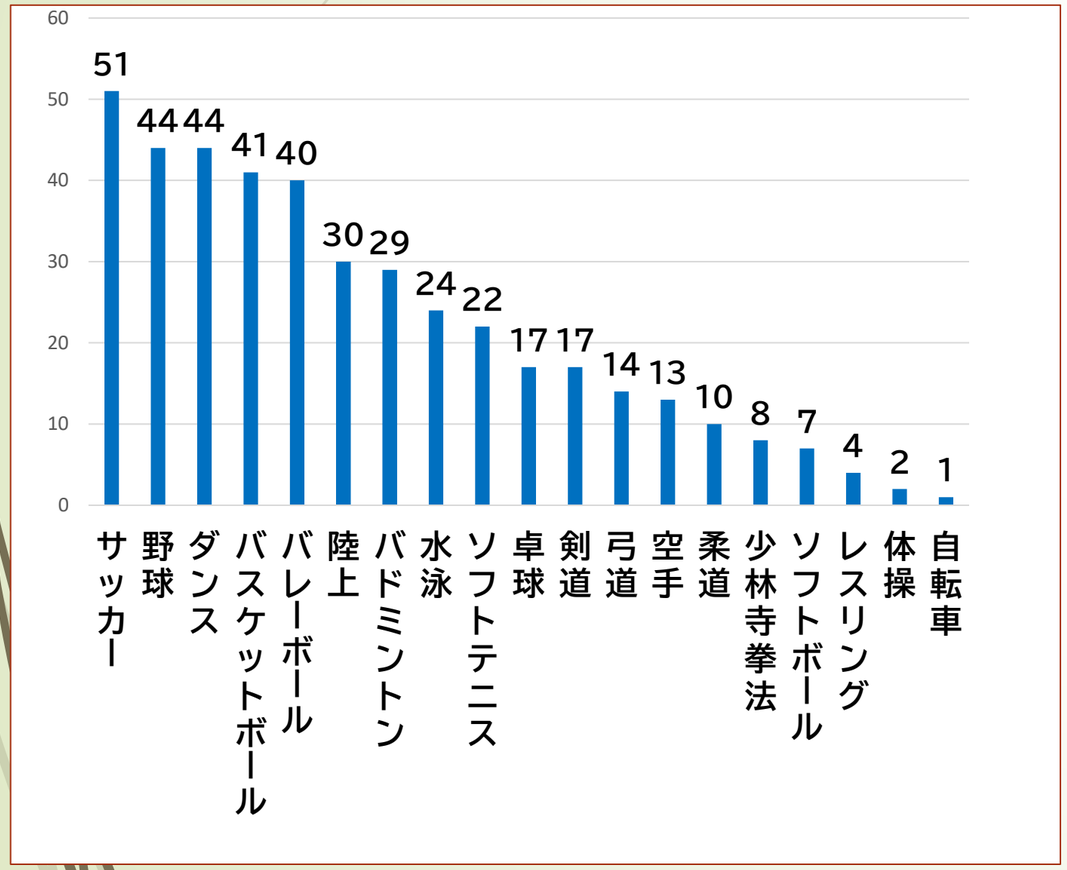
1,025人 → **728人**

現在　　**令和17年（28.9%）**

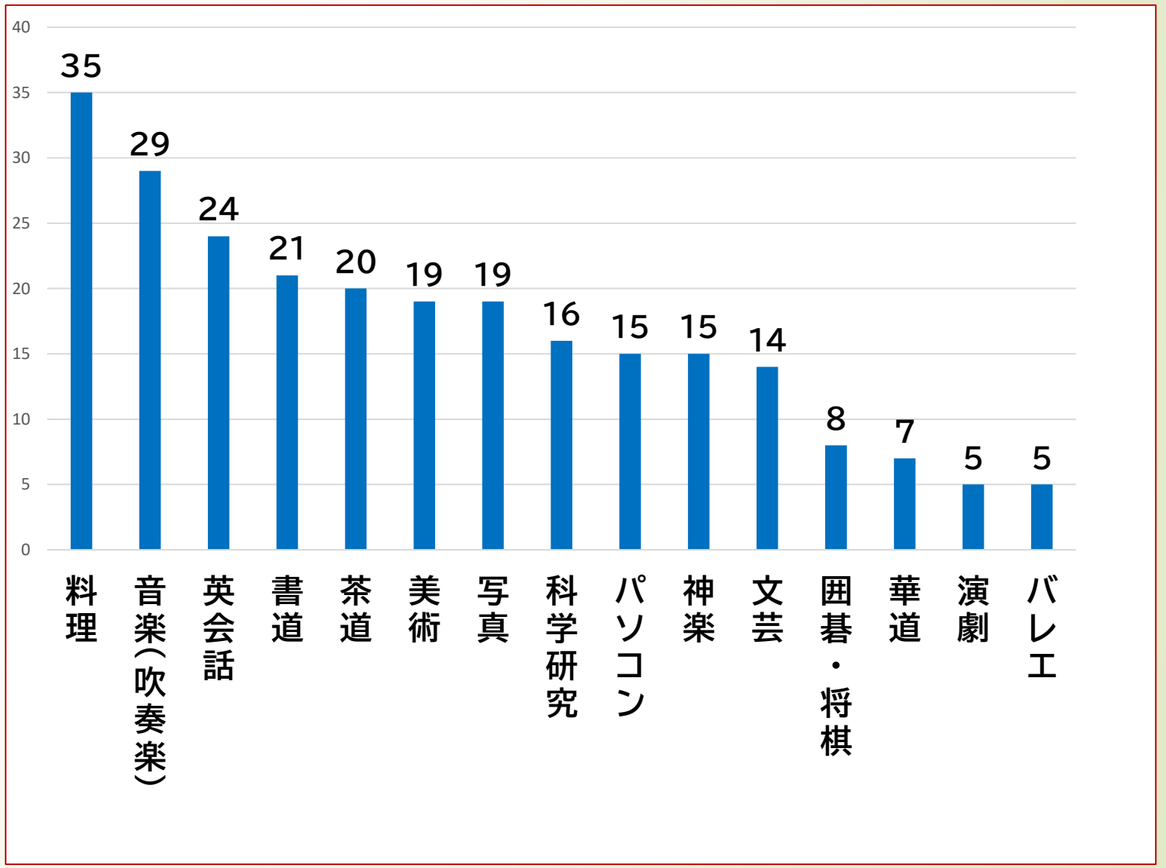
- 令和17年には、中学校の生徒数は28.9%減少する見込みで、学校部活動の種目数の減少や合同チームの増加が推測されます。
- 学校単位での部活動を継続していくことは難しくなってきています。

アンケート結果から（令和７年度）

中学校入学後に，学校外でやりたい活動は何ですか。（複数回答）【小学生５・６年生】



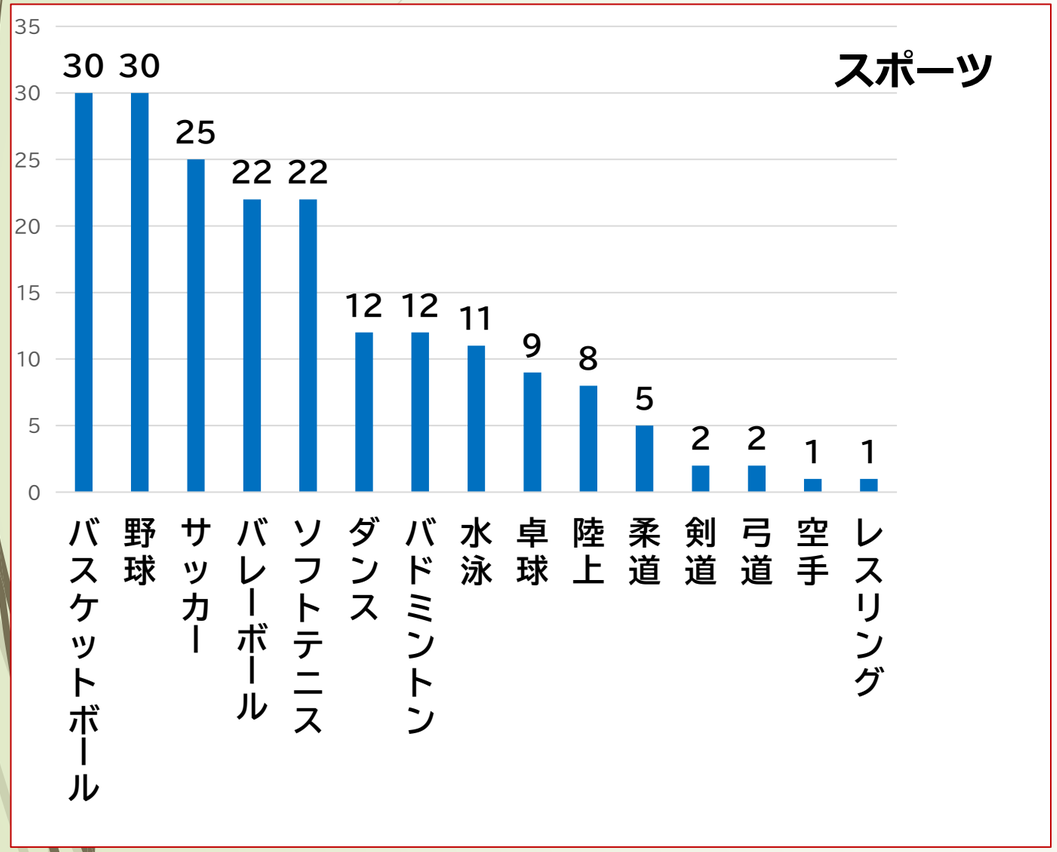
スポーツ

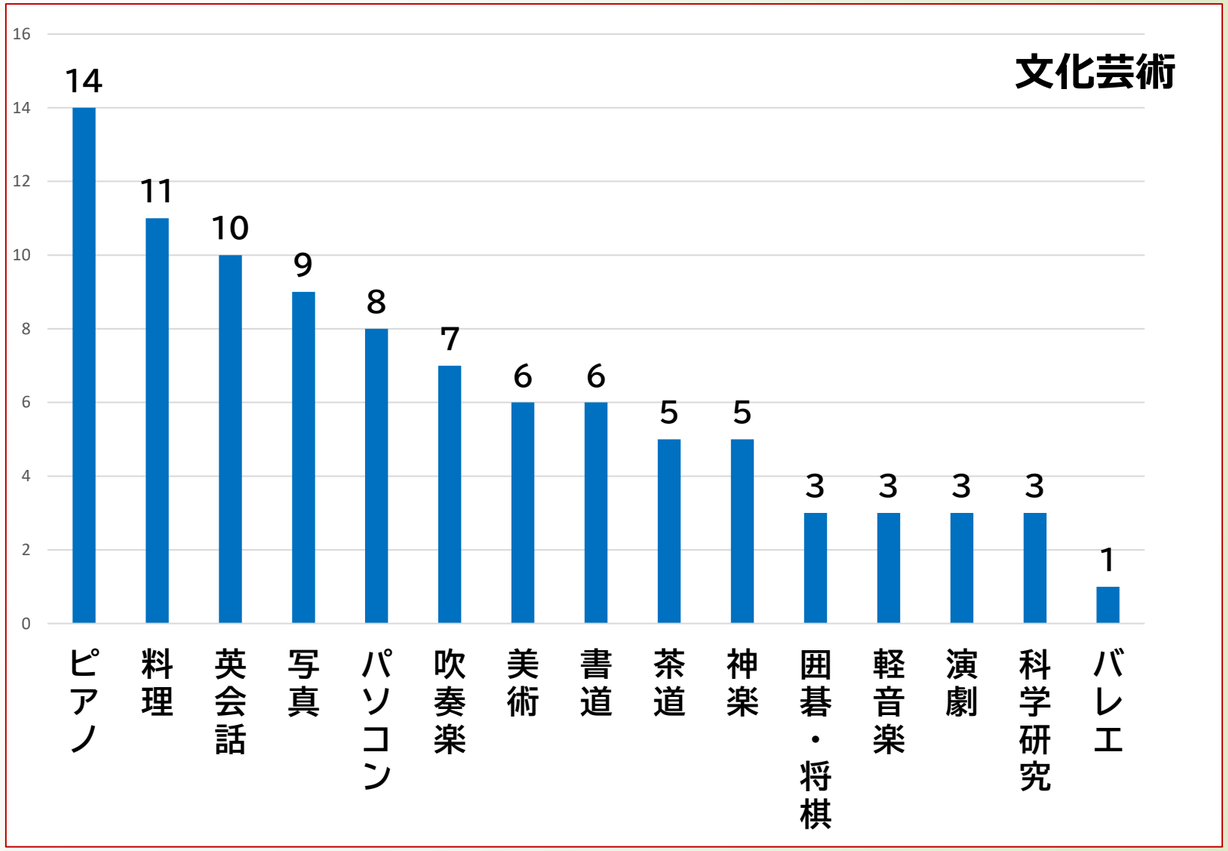


文化芸術

アンケート結果から（令和７年度）

休日に学校外でどのような活動に取り組みたいですか。（複数回答）【中学生】

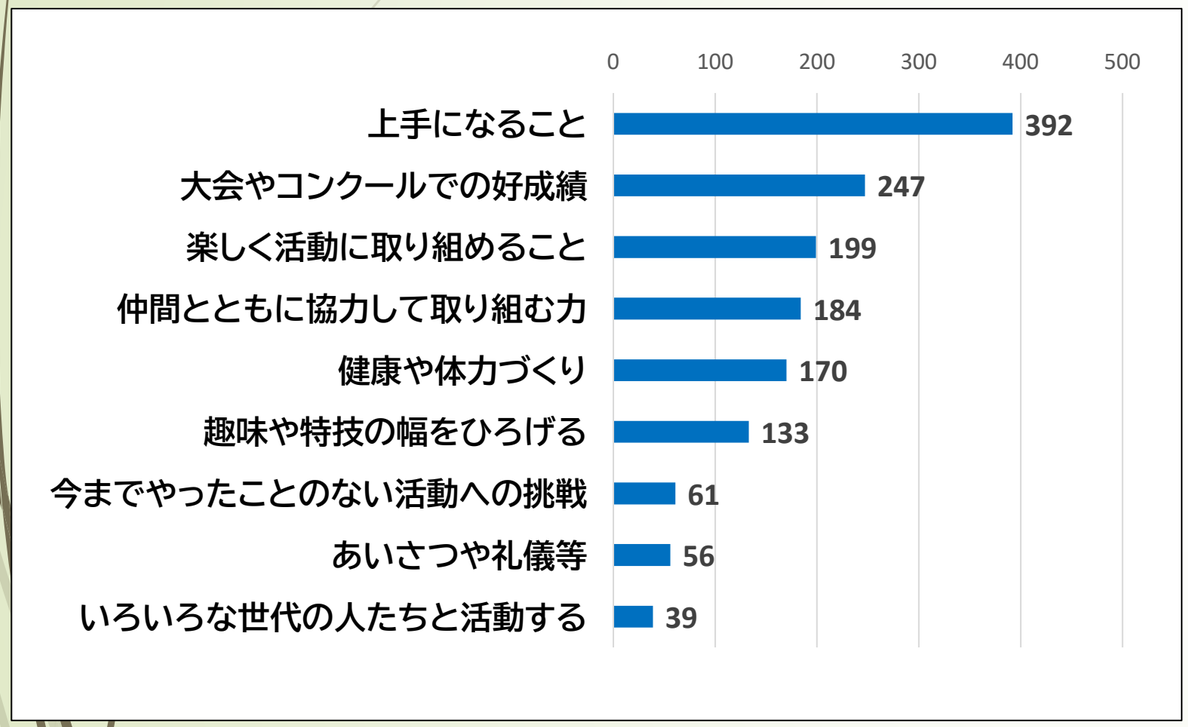




■小学生、中学生ともに、学校部活動にない種目への希望が多数

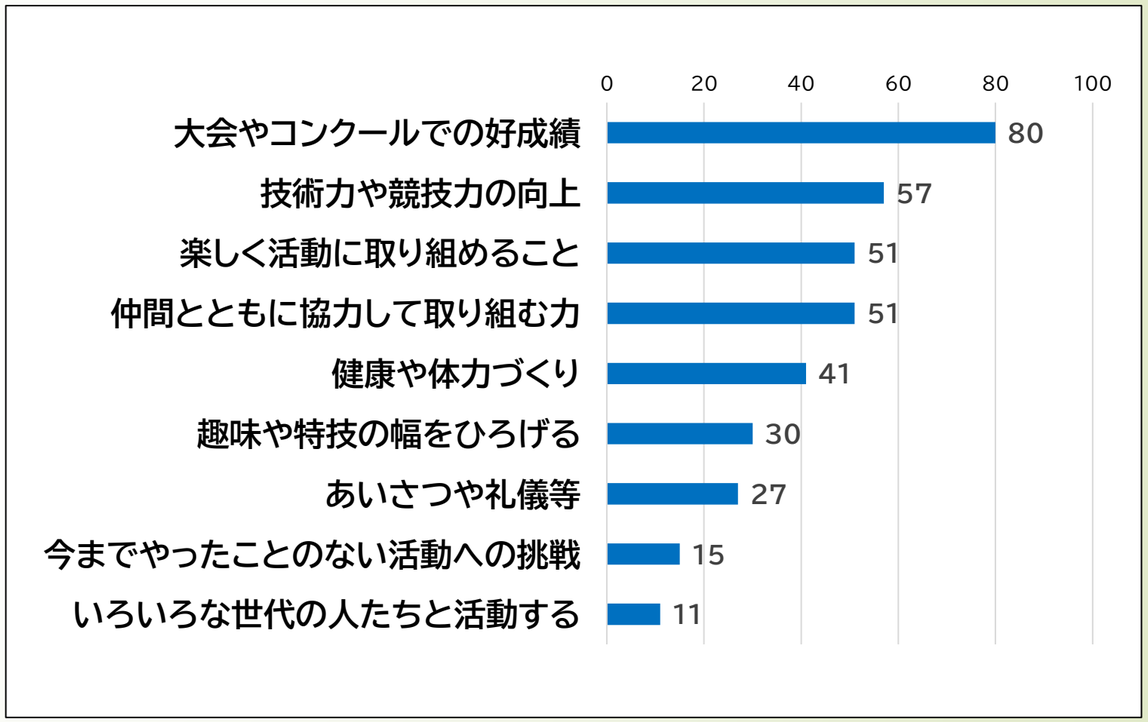
アンケート結果から（令和７年度）

スポーツや文化活動では，どんなことをめざしますか。（３つまでの回答）



小学生（５・６年生）

休日の地域でのスポーツや文化活動では，どんなことをめざしますか。（３つまでの回答）

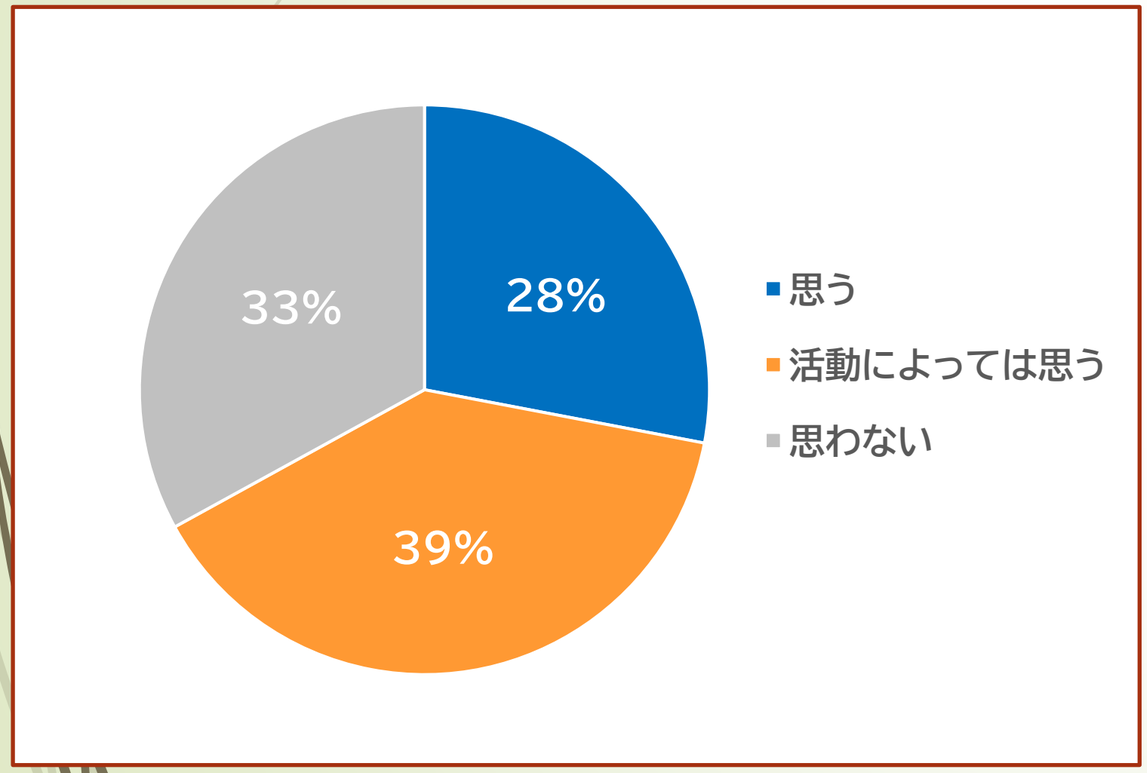


中学生（１年生）

- **競技志向からエンジョイ志向までの幅広い活動志向**
- **複数の活動への参加や多世代との活動への希望あり**

アンケート結果から（令和７年度）

地域での囲碁・将棋，料理，音楽，神楽などの活動で，いろいろな世代の人たちと一緒に活動しようと思いますか。



中学生（１年生）

やってみたい活動

【スポーツ】
バレーボール、ダンス、サッカー、水泳、テニス、バドミントン、卓球、野球、バスケットボールなど

【文化・芸術】
書道、写真、将棋、料理、音楽、神楽、茶道、コンサート、吹奏楽など

【その他の活動】
地域活動（イベント、地域行事）など

三次市地域クラブは、
スポーツや文化芸術活動に加え、地域の歴史・文化の継承や
地域活動も含めた、より自由で開かれた活動です。

やってみたい

子どもの「やりたい」、
「やってみたい」に
チャレンジできる環境。

多様な場

子どもから大人まで、
多様な世代が活動に
親しむことができる環境。

居場所

誰もが気軽に参加できる
ような居場所のひとつ
となる環境。

Gemini Notebook

これまでの部活動と地域クラブの違い

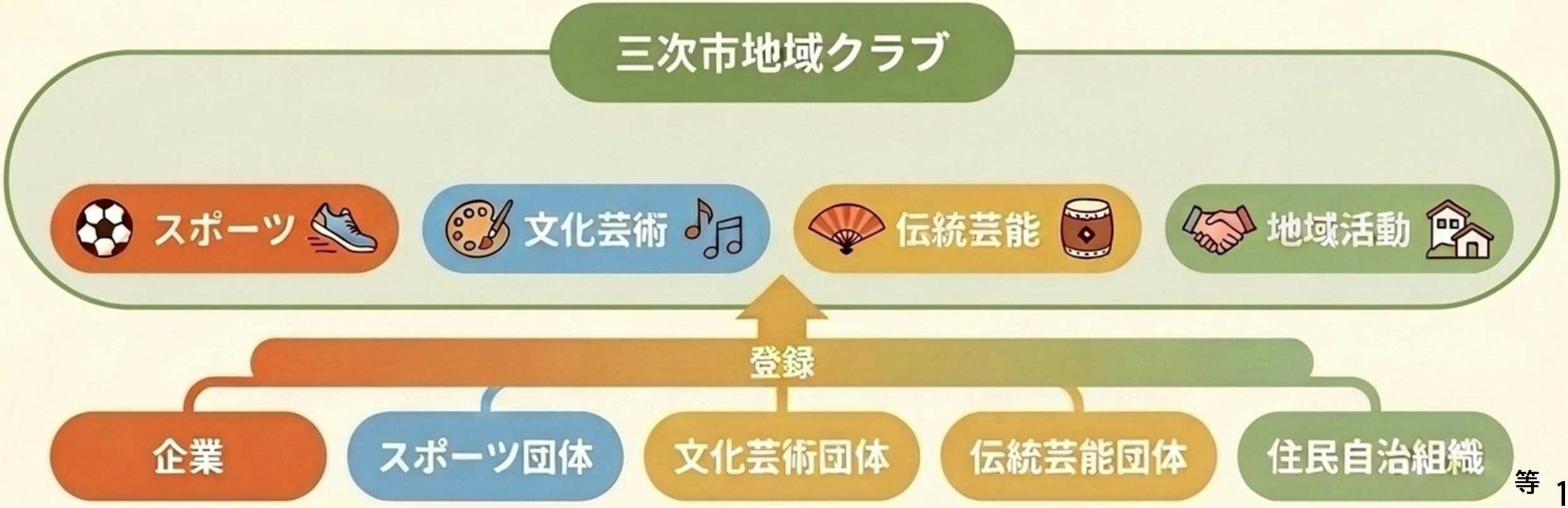
	現在の学校部活動	三次市地域クラブ
活動内容	学校で設定	様々な団体により設定
活動場所	原則学校	地域や学校等の各施設
参加者	その中学校の生徒のみ（年々減少）	柔軟に設定（児童、生徒、多世代など）
指導者	原則学校の教員のみ	地域の指導者（希望する教職員も含む）
選択性	選択肢が少なく、年々減少	様々な選択肢から子どもが自ら選択
多様性	新たな種目は増やしにくい、気軽に参加できない	活動内容や日数など、ニーズにあわせて選択できる

Gemini Notebook



地域全体で子どもたちを見守り支える「三次市地域クラブ」を設置

子どもたちが「自分で決める」ことが可能です。
子どもたちの「選択肢を増やす」ため、地域の様々な団体と連携しながら充実を図ります。



Gemini Notebook

活動イメージ①　「三次市地域クラブ登録団体による活動」

やりたいことを選んで活動!!



三次地域クラブに登録した団体から、
子どもが「やりたい活動」を選んで活動します

スポーツ：軟式野球、サッカー、卓球、剣道、
バレーボール、ソフトテニス、柔道、
バスケットボール、ゴルフなど

文化芸術：吹奏楽、茶道、神楽、太鼓、美術、
伝統芸能など

地域活動：地域活動やボランティア活動など

Gemini Notebook

活動イメージ②　参加しやすく、みんなで楽しめる「体験会やイベント」

「特定のクラブに入るのはハードルが高い」、「いろいろなことを少しずつ試してみたい」



コンセプト
子どもたちが、様々な活動に触れるきっかけづくり、
活動の場づくり

主な活動内容
トップ選手や指導者による教室
児童・生徒向けの出前講座
TRI-NEXT越境部など

運営団体
例）三次スポーツコミッション、三次市文化連盟、
美術館、博物館、図書館、三次市など

Gemini Notebook

活動イメージ③　放課後の「居場所づくり」

集まったみんなで「やりたいこと」を企画・実践
「放課後や休日に友達と集まる場所が欲しい」、「いろいろな人とつながりたい」



いつ・どこで？

例）週１回程度、放課後の時間を利用して学校やコミュニティセンターなどで開催

何をするの？

例）大人が決めるのではなく、集まった生徒が、自ら「やりたいこと」を計画。地域の人たちと協力しながら、実践していく。

誰が支えるの？

例）学校運営協議会、住民自治組織、三次市などが連携し、子どもたちの放課後などの居場所づくりに取り組む。

Gemini Notebook

三次市地域クラブに係る運用ルール



【申し込み】

子どもが参加を希望する
活動へ直接申し込みます。



【移動手段】

原則、各自で移動します。
（子ども自身か保護者等
による送迎など）

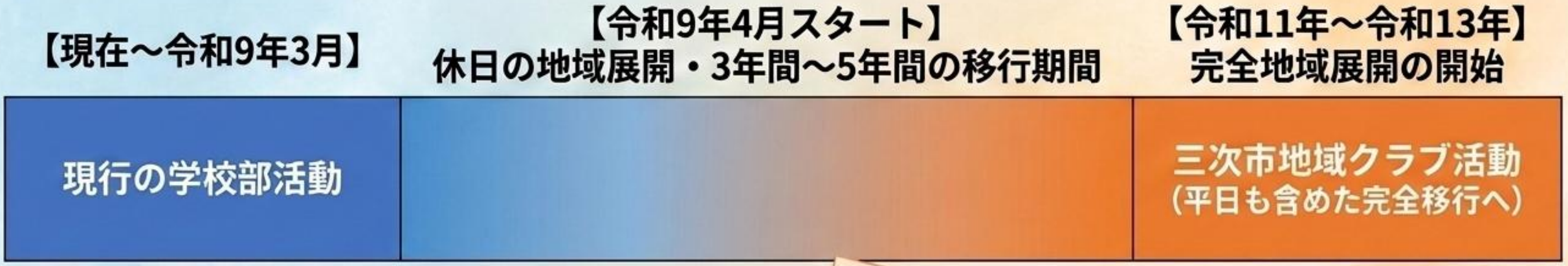


【費用負担】

費用については、自己負担
となります。
（※団体ごとに金額は異なります。）

Gemini Notebook

急激な変化ではありません。
3年間かけて、徐々に移行していきます。



・学校部活動と地域クラブが共存する期間です。
・「部活動のみ」「地域クラブのみ」「どちらも」―
自分のペースでスタイルを選べる期間です。

令和９年４月から、休日の活動を地域展開します。
子どもたちに無理のないペースで完全移行をめざします。

Gemini Notebook

検討中の支援内容（案）

※令和９年度に向け予算検討中

01　保護者負担に対する支援

・活動に係る保険料に対する支援

・経済的困窮世帯への参加費に対する支援

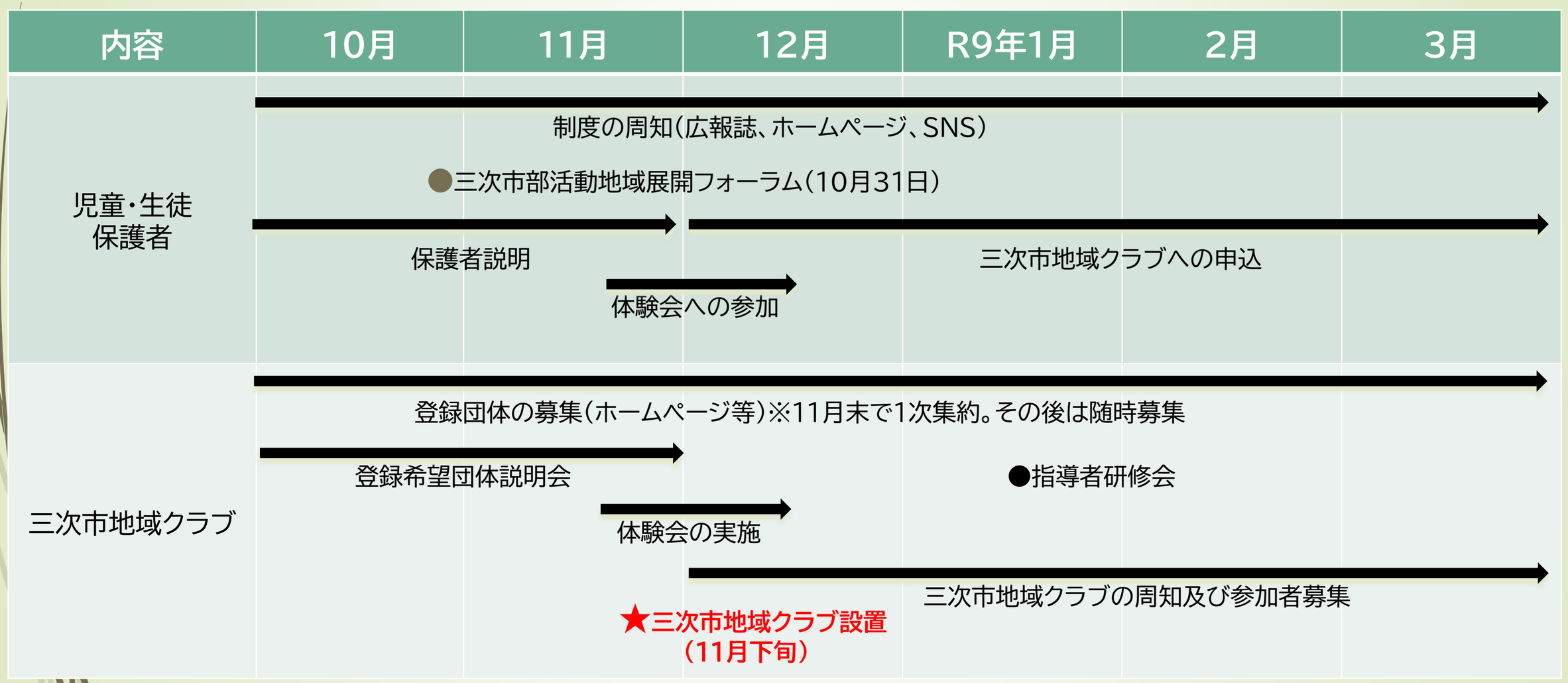
02　登録団体に対する支援

・学校体育施設利用に係る使用料等の減免

・学校備品の貸出

・活動費に対する支援

スケジュール（Ｒ８年度）


内容
10月
11月
12月
R9年1月
2月
3月
児童・生徒
保護者
制度の周知（広報誌、ホームページ、SNS）
●三次市部活動地域展開フォーラム（10月31日）
保護者説明
三次市地域クラブへの申込
体験会への参加
三次市地域クラブ
登録団体の募集（ホームページ等）※11月末で1次集約。その後は随時募集
登録希望団体説明会
●指導者研修会
体験会の実施
三次市地域クラブの周知及び参加者募集
★三次市地域クラブ設置
（11月下旬）

ご清聴いただき、ありがとうございました。

部活動の地域展開に係るご質問、ご意見は、次の質問フォームへ入力いただくか、問い合わせ先へご連絡ください。

○質問フォーム
期間：令和８年１１月４日（水）～令和８年１２月４日（金）
URL：https://apply.e-tumo.jp/city-miyoshi-hiroshima-u/offer/offerList_detail?tempSeq=32563

○問い合わせ先
三次市教育委員会　学校教育課　TEL：０８２４－６２－６１８７
社会教育課　TEL：０８２４－６２－６１９１
メール：gakkou@city.miyoshi.hiroshima.jp